



## 平成27年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年7月7日

上場取引所 東

上場会社名 富士エレクトロニクス株式会社

コード番号 9883 URL <http://www.fujiele.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 息栖 清

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部門担当兼経営企画部長兼経理部長 (氏名) 西沢 英一

TEL 03-3814-1200

四半期報告書提出予定日 平成26年7月15日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年2月期第1四半期の連結業績(平成26年3月1日～平成26年5月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年2月期第1四半期	13,087	20.4	416	5.8	442	△43.0	244	△60.7
26年2月期第1四半期	10,866	5.2	393	△30.7	776	14.4	622	66.6

(注) 包括利益 27年2月期第1四半期 244百万円 (△68.7%) 26年2月期第1四半期 781百万円 (105.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年2月期第1四半期	17.47	—
26年2月期第1四半期	44.49	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年2月期第1四半期	37,983	22,888	60.2	1,631.68
26年2月期	36,454	23,353	64.0	1,664.36

(参考) 自己資本 27年2月期第1四半期 22,859百万円 26年2月期 23,317百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年2月期	—	0.00	—	50.00	50.00
27年2月期	—	—	—	—	—
27年2月期(予想)	—	0.00	—	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年2月期の連結業績予想(平成26年3月1日～平成27年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	24,600	9.2	1,030	43.1	1,050	△13.6	670	△25.4	47.82
通期	51,000	7.6	2,570	123.9	2,610	28.7	1,670	14.1	119.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年2月期1Q	16,320,828 株	26年2月期	16,320,828 株
② 期末自己株式数	27年2月期1Q	2,310,769 株	26年2月期	2,310,704 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年2月期1Q	14,010,058 株	26年2月期1Q	13,985,395 株

(注) 株式付与ESOP信託口が所有する当社株式数については、26年2月期の「期末自己株式数」に301,671株、27年2月期1Qの「期末自己株式数」に301,636株を含めており、26年2月期1Qの「期中平均株式数(四半期累計)」から326,500株、27年2月期1Qの「期中平均株式数(四半期累計)」から301,662株を控除しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	3
4. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(重要な後発事象) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、昨年来の円安・株高進行により企業収益の改善が進む中、企業の設備投資の増加や、個人消費にも持ち直しの動きがみられます。一方、消費税増税による駆け込み需要とその反動もそれほど大きな影響はないとみられ、全般に景気は緩やかな回復基調が継続しているものと思われま

す。半導体市場は、WSTS（世界半導体市場統計）の2014年春季予測によれば、世界全体で2013年は前年比4.8%増と、2012年のマイナス成長から増加へ転じ、2014年は同6.5%増とさらなる成長が見込まれています。日本市場は、2013年は同3.7%増、今年は4.0%増と堅調な成長予測となっています。

このような状況下、業績の大宗を占める単体においては、メモリ大口先である情報機器向けが前期に続き大幅増となり、主力のFA製造装置やモーター制御など産業機器向け、通信機器向けや事務機向けなども好調に推移しました。一方、前期の反動から宇宙関連向けが減少しましたが、全体の売上では前年同期比16.3%増となりました。

連結子会社は、海外は米国が宇宙関連向けで減少しました。アジアは商流獲得などの効果で増収となりましたがこれに伴う経費増などから利益は減少しました。国内は産業機器向けが順調な推移で、子会社合計の売上は前年同期比13.6%増となりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は130億87百万円（前年同期比20.4%増）、営業利益は4億16百万円（同5.8%増）、経常利益は、前期に大きな割合を占めた為替差益が当期は減少したため4億42百万円（同43.0%減）、四半期純利益は、前期大きく計上した投資有価証券売却益の大幅な減少などにより2億44百万円（同60.7%減）となりました。

品目別売上高につきましては、個別半導体は産業機器向けの増加により6億31百万円（前年同期比59.0%増）、集積回路は情報機器向けや産業機器向けなどの増加により117億33百万円（同20.0%増）、機器機構品は3億88百万円（同13.3%増）、システム製品は1億49百万円（同24.1%増）、その他が1億84百万円（同17.9%減）となりました。

なお、当社グループは、電子部品等販売事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

（単体の四半期別の業績推移については、以下をご参照ください。）

(参考) 単体の四半期別受注・売上推移

受注		前年同期比	前四半期比
前第1四半期(平成25年3～5月)	10,954百万円	108.6%	119.8%
前第2四半期(平成25年6～8月)	10,661百万円	112.5%	97.3%
前第3四半期(平成25年9～11月)	11,003百万円	134.8%	103.2%
前第4四半期(平成25年12～平成26年2月)	10,901百万円	119.2%	99.1%
当第1四半期(平成26年3～5月)	13,350百万円	121.9%	122.5%

売上		前年同期比	前四半期比
前第1四半期(平成25年3～5月)	10,290百万円	107.7%	111.8%
前第2四半期(平成25年6～8月)	10,984百万円	108.8%	106.7%
前第3四半期(平成25年9～11月)	11,053百万円	122.9%	100.6%
前第4四半期(平成25年12～平成26年2月)	11,533百万円	125.4%	104.3%
当第1四半期(平成26年3～5月)	11,972百万円	116.3%	103.8%

## (2) 財政状態に関する説明

## ①資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の資産は379億83百万円となり、前連結会計年度末と比較して15億28百万円の増加となりました。これは主に、受取手形及び売掛金、商品の増加並びに現金及び預金、投資有価証券の減少によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の負債は150億94百万円となり、前連結会計年度末と比較して19億93百万円の増加となりました。これは主に、支払手形及び買掛金、短期借入金の増加並びに長期借入金(1年内返済予定の長期借入金を含む)の減少によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は228億88百万円となり、前連結会計年度末と比較して4億64百万円の減少となりました。これは主に、四半期純利益の計上による利益剰余金の増加及び剰余金の配当による利益剰余金の減少によるものであります。

#### ②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末比4億64百万円減少の86億98百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益4億3百万円に対し、仕入債務の増加による収入14億69百万円並びにたな卸資産の増加による支出13億46百万円、売上債権の増加による支出11億円を主因として、6億14百万円の支出となりました（前年同期は3億22百万円の収入）。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券・投資有価証券の取得による支出19億87百万円、有価証券の償還及び投資有価証券の売却による収入24億93百万円を主因として、4億33百万円の収入となりました（前年同期は0百万円の収入）。

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の返済による支出23億47百万円、配当金の支払5億17百万円並びに長期借入による収入20億円、短期借入金の純増加による収入6億5百万円を主因として、2億68百万円の支出となりました（前年同期は8億27百万円の支出）。

#### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の経営環境につきましては、世界の景気は中国をはじめとする新興国の成長鈍化などの懸念はあるものの、米国や欧州では緩やかな景気回復が続くものと思われれます。国内では消費税増税の影響もそれほど大きなものとならず、経済政策の本格的な効果が今後期待されるなど、景気の回復傾向は続くものと考えられます。

半導体市場は、世界全体では2014年から2016年にかけて成長率は一桁台の緩やかな上昇ペースを維持するものと予想されております。

このような環境下、当社グループの当第1四半期連結累計期間は連結、単体とも概ね順調な推移であり、通期の連結業績予想に変更はございません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## 4. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	9,363,058	8,948,567
受取手形及び売掛金	14,877,684	15,962,250
有価証券	799,993	799,992
商品	6,082,337	7,420,918
未収入金	1,621,625	1,523,493
繰延税金資産	176,959	239,250
その他	428,731	384,229
貸倒引当金	△2,593	△2,756
流動資産合計	33,347,797	35,275,945
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	31,358	29,813
車両運搬具(純額)	195	-
工具、器具及び備品(純額)	23,638	23,889
リース資産(純額)	13,123	12,033
有形固定資産合計	68,315	65,736
無形固定資産		
ソフトウェア	50,243	69,433
その他	3,542	1,266
無形固定資産合計	53,786	70,699
投資その他の資産		
投資有価証券	2,523,566	2,076,346
繰延税金資産	242,448	277,619
その他	222,118	220,594
貸倒引当金	△3,872	△3,871
投資その他の資産合計	2,984,261	2,570,688
固定資産合計	3,106,363	2,707,124
資産合計	36,454,160	37,983,070

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年5月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,961,359	5,410,150
短期借入金	1,485,754	2,080,717
1年内返済予定の長期借入金	2,957,012	1,622,196
リース債務	4,582	4,600
未払法人税等	308,282	257,927
繰延税金負債	9,999	4,860
賞与引当金	197,882	63,938
その他	478,983	960,030
流動負債合計	9,403,857	10,404,419
固定負債		
長期借入金	2,595,068	3,582,512
リース債務	9,442	8,285
長期未払金	565,551	555,151
繰延税金負債	2,724	2,659
退職給付引当金	434,203	450,314
その他	90,282	91,063
固定負債合計	3,697,272	4,689,986
負債合計	13,101,129	15,094,405
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,835,050	4,835,050
資本剰余金	4,725,910	4,725,910
利益剰余金	16,518,351	16,062,596
自己株式	△2,851,414	△2,851,499
株主資本合計	23,227,896	22,772,056
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	133,655	140,987
為替換算調整勘定	△43,613	△53,044
その他の包括利益累計額合計	90,041	87,943
少数株主持分	35,093	28,664
純資産合計	23,353,030	22,888,664
負債純資産合計	36,454,160	37,983,070

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年5月31日)
売上高	10,866,957	13,087,693
売上原価	9,157,559	11,319,912
売上総利益	1,709,397	1,767,781
販売費及び一般管理費	1,315,813	1,351,294
営業利益	393,584	416,487
営業外収益		
受取利息	12,233	7,102
受取配当金	8,747	11,890
為替差益	365,282	16,650
その他	12,467	9,602
営業外収益合計	398,731	45,246
営業外費用		
支払利息	12,767	10,965
売上債権売却損	2,616	3,794
その他	562	4,540
営業外費用合計	15,946	19,300
経常利益	776,369	442,432
特別利益		
投資有価証券売却益	216,794	84,516
特別利益合計	216,794	84,516
特別損失		
投資有価証券売却損	1,383	1,823
投資有価証券評価損	—	102,022
その他	—	20,000
特別損失合計	1,383	123,845
税金等調整前四半期純利益	991,779	403,102
法人税、住民税及び事業税	389,352	261,962
法人税等調整額	△21,108	△105,327
法人税等合計	368,243	156,635
少数株主損益調整前四半期純利益	623,536	246,467
少数株主利益	1,340	1,715
四半期純利益	622,195	244,751



(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年3月1日 至 平成26年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	623,536	246,467
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	47,621	7,332
為替換算調整勘定	110,618	△9,475
その他の包括利益合計	158,239	△2,142
四半期包括利益	781,776	244,324
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	777,654	242,753
少数株主に係る四半期包括利益	4,121	1,571

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年5月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	991,779	403,102
減価償却費	27,025	10,087
貸倒引当金の増減額(△は減少)	74	161
賞与引当金の増減額(△は減少)	△120,813	△133,944
退職給付引当金の増減額(△は減少)	4,761	17,612
受取利息及び受取配当金	△20,981	△18,992
支払利息	12,767	10,965
為替差損益(△は益)	△51,652	△1,008
投資有価証券売却損益(△は益)	△215,410	△82,693
投資有価証券評価損益(△は益)	—	102,022
売上債権の増減額(△は増加)	△564,905	△1,100,059
たな卸資産の増減額(△は増加)	△591,725	△1,346,439
仕入債務の増減額(△は減少)	1,545,783	1,469,413
未収入金の増減額(△は増加)	△605,143	37,415
その他	494,359	300,761
小計	905,918	△331,594
利息及び配当金の受取額	20,677	19,302
利息の支払額	△11,612	△10,848
法人税等の支払額	△592,767	△291,331
営業活動によるキャッシュ・フロー	322,215	△614,470
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	—	△50,000
有形固定資産の取得による支出	△3,498	△2,752
無形固定資産の取得による支出	△3,540	△21,991
有価証券の取得による支出	△999,907	△999,904
有価証券の償還による収入	900,000	1,000,000
投資有価証券の取得による支出	△1,584,727	△987,265
投資有価証券の償還による収入	100,000	—
投資有価証券の売却による収入	1,591,166	1,493,696
その他	1,357	2,112
投資活動によるキャッシュ・フロー	851	433,896

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年3月1日 至 平成26年5月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	124,454	605,197
長期借入れによる収入	—	2,000,000
長期借入金の返済による支出	△416,138	△2,347,372
自己株式の取得による支出	—	△122
配当金の支払額	△529,746	△517,191
少数株主への配当金の支払額	△5,000	△8,000
その他	△1,120	△1,138
財務活動によるキャッシュ・フロー	△827,551	△268,627
現金及び現金同等物に係る換算差額	114,349	△15,289
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△390,134	△464,491
現金及び現金同等物の期首残高	12,807,490	9,163,058
現金及び現金同等物の四半期末残高	12,417,356	8,698,567

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。